



令和4年10月21日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
岐阜大学 地域協学センター	研究推進課	奥村 一世	直通 058-293-2028
産業人材課	産学金官連携係	山田 浩司	内線 3292 直通 058-272-8406 FAX 058-278-2676

岐阜大学工学部と県内企業が連携する授業がスタート！！ ～課題解決に挑む企業現場実習の企業見学会を行います～

県では、産業界、大学、金融機関と連携して、県内企業の人材の確保・育成及び定着を支援し、地域経済の活性化を図るため「産学金官連携人材育成・定着プロジェクト」を推進しています。

本プロジェクトの一環として、昨年度に引き続き、県内企業の経営者・技術リーダーによる企業の魅力を伝える講義や企業の課題解決をテーマとする現場実習を、岐阜大学工学部の授業として実施します。授業を通じて、学生、教員に県内企業の魅力を伝え、学生の県内企業への就職を促していきます。

この現場実習を始めるにあたり、企業見学会を下記のとおり行いますので、お知らせします。

記

1 日時

令和4年10月27日（木）

2 受入企業名・演習課題名

受入企業名	課題名
鍋屋バイテック株式会社	製品の組立作業の改善
カイインダストリーズ株式会社	薄切検査工程切片評価における熟練作業のデジタル化
	ディスプレイサブルスカルペルハンドルの形状評価
株式会社オーツカ	作業要領書のデジタル動画化
株式会社ギフ加藤製作所	日報のペーパーレス化への提案
アサヒフオージ株式会社	鍛造現場における改善活動
株式会社イマオコーポレーション	切り粉の効率的な処理
新日本金属工業株式会社	加工工程の革新 ～加工サイクルの標準化～

旭金属工業株式会社	1. 治工具の提案 2. 液分析結果・成績書の記入を自動化
イハラサイエンス株式会社	配管モジュール設計体験
株式会社オンダ製作所	新製品・新商品開発
株式会社J-MAX	大型NC加工機 金型固定方法の改善
株式会社ナベヤ	新しい防振材の開発
三甲株式会社	リサイクル材料を使った製品製造と品質評価及び分析
株式会社エヌテック	搬送装置の基礎と改善案の検討
大垣精工株式会社	押し出し成型金型の流路品質の向上

3 参加予定者

- ・岐阜大学工学部機械工学科 3年生 約150名
- ・岐阜大学工学部 担当教員、職員等 約35名

4 受入企業の授業取材

以下の受入企業においては、講話及び工場見学の様子を取材することが可能です。

○カイインダストリーズ (株) 医療器事業本部 関市小屋名1110

13:30~15:30

受入企業への取材を希望される場合は、前日までに、以下の担当までご連絡ください。

<担当>産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会事務局

岐阜県 商工労働部 産業人材課 担当：山田、森

連絡先 058-272-8406

メール c11369@pref.gifu.lg.jp

《参考：授業の概要》

① 授業名称

岐阜大学工学部機械工学科 機械工学創造演習

② 対象学生

岐阜大学工学部機械工学科 3年生 約150名

③ 授業内容 (全15回 合計20時間)

<第1回、第2回、第3回>

10月6日(木)、13日(木)、20日(木) 授業のスケジュール、各演習テーマの説明等

<第4回>

- 10月27日(木) 受入企業見学会及び企業経営者の講話(場所:各受入企業)
<第5回~第13回>
11月~1月 現場実習(受入企業において演習課題に取り組みます)
<第14回>
1月26日(木) 演習成果のまとめ、発表会の準備
<第15回>
2月2日(木) 成果発表会

④ 受入企業及び演習課題

県内の企業15社が、岐阜大学工学部の学生を受け入れ、11月から1月にわたり、新たな商品開発や生産ラインの改善等に、協同で取り組みます。